

むさしNet

(発行)

*働きやすい職場をめざす
 (連絡先) ルネサス武蔵の会
 *東村山市恩多町3-11-18 谷口利男
 *電話・FAX ; 042-394-0937
 *メール; musashinet@jcom.home.ne.jp
 *要望・意見を気軽にお寄せ下さい。

一時金の格差は更に広がった

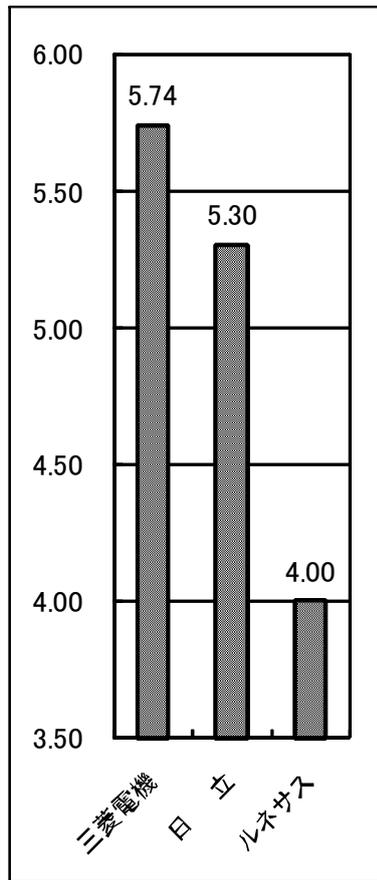
11春闘は、3月16日の「回答指
 定日」を目前にしていた11日(金)
 に発生した巨大地震により様変わ
 りとなりました。

回答率でも開き多く

電機連合の大手では「業績連動」
 の一時金支給となっています。

ルネサスの親会社の中で、NE
 Cは業績連動方式ですが、他の二
 社は団体交渉方式です。

日立労組は「年間5・5ヶ月要
 求に対して5・3ヶ月の96%の回
 答率」、三菱電機労組は「年間5・



労使対等の立場が重要

東日本大震災は様々な所で大き
 な影響が出て来ています。

11春闘においても「見送ったり」
 「中断となったり」「回答水準が
 下がったり」などが出ています。

ルネサスでの団交で「一旦とは
 いえ回答を出して頂いた会社の誠
 意に感謝申し上げる」との発言に
 はひとつの驚きを感じました。

さらに、早期の復旧・復興を取
 り組むことは当然ですが、そのた
 めに労働者が犠牲となる施策では
 問題が残ってしまいます。

大切なことは、職場が自由に問
 題点などを出し合い、労使対等の
 立場での取り組みが重要ではない
 でしょうか？

拠点、那珂工場の状況

那珂工場は、ルネサスエレクトロニク
 ス社の中でも最も大きな被害を受けた工
 場です。那珂地区は震度6強の揺れに見
 舞われ、震災直後は、骨折による重傷者
 1名を含むけが人3名を出しました。

そのあと、工場への通電がストップし
 たため、しばらくクリーンルームに入る
 ことも出来ず、被害状況が確認できませ
 んでした。3月21日の週になってやっと
 通電され、赤尾社長が自らクリーンルー
 ムに入り、被害状況を確認しました。

当初は再開の目処も立たないと言われ
 ていましたが、装置の被害などは思った
 ほどではなかったため、限定的であれば
 7月に生産再開が可能と判断されたよう
 です。現在は少しでも前倒しで生産開始
 できるように立ち上げ中とのことです。

(投稿)

集積回路

*11春闘の回答状況
 は調査結果次の状況
 となっています。

・国民春闘共闘の第
 2回集計(3月28日
 発表)では、登録組合8
 10を対象に調査し、1
 47組合が回答を得た。
 賃上げ額は平均で544
 6円、賃上げ率は1・74
 %で双方とも昨年の同時
 期をわずかに上回った。
 ・連合の第2回集計(3
 月28日発表)登録組合8
 10を対象に調査し、6
 77組合が回答を得た。
 賃上げ額は平均で540
 8円、賃上げ率は1・79
 %で双方とも昨年の同時
 期をわずかに上回った。
 ・日本経団連の第1回集
 計(4月1日発表)主要
 21業種の大手249社を
 対象に調査し、35社から
 有効回答を得た。賃上げ
 額は平均で6346円、
 賃上げ率は1・97%で双
 方とも昨年の同時期をわ
 ずかに上回った。

職場たより

生活と仕事の両立を

武蔵事業所では、計画停電の影響を避けるために3月26日土と27日日を出勤にし24日(木)と25日(金)を代休としました。武蔵事業所に常駐している日立ICS日立超Lなどでも同じ対応が取られました。

しかし、実際には24日(木)から27日(日)には計画停電は実施されず、出勤日の変更は一切何の意味があつたのかと疑問の声が聞かれます。他にも、夜勤や他の事業所への異動などを検討するという話

玉川の計画停電はどうなっているの？

震災直後の3月14日(月)の玉川事業所は、朝から停電のために、上司から自宅で待機するようにとの指示がありました。しかし翌日からは通常の出勤日となり、交通機関の事情で通えない人を除き、8割くらいの社員が出社している様でした。

次の週あたりからは、計画停電の時間帯も事業所内は通電されていたので、はじめは停電そのものが実施されていないのだと思っていたところ、近所に立地する関連会社では、毎日しっかり停電していると聞いて少し驚きました。大きな会社なので、電力会社から優遇してもらっているのだという噂もあります。聞けば武蔵事業所も似たような状況とのこと。一体どうなっているのでしょうか。(投稿)

もありません。しかし、従業員や家族の生活に犠牲を伴うようしたりやり方には、大きな問題があります。生活と仕事が無理無く両立できる仕組みを作ってこそ持続的な効果が得られると思います。(A)

三菱への復帰が多い

2月15日に募集を打ち切った早期退職に、1487名と公表され、応募者は3月31日付けで退職されました。

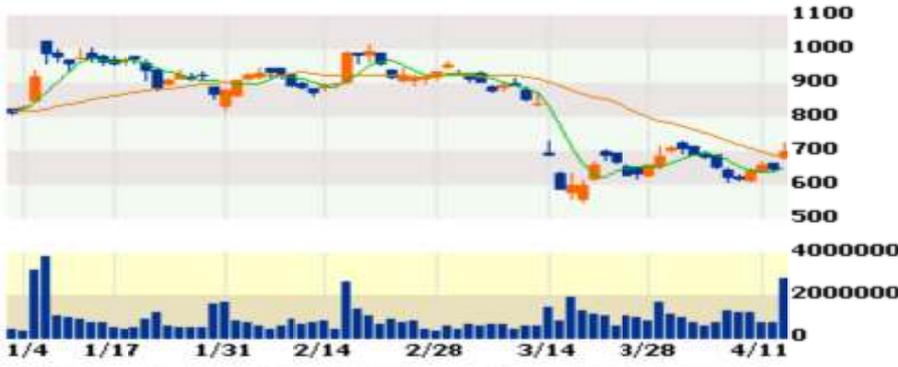
定年退職、解雇、死亡退職、自己都合退職、再雇用期間満了を除くと、ルネサスの9拠点で695名が早期退職されたと言われています。

親会社である日立・三菱電機・

NECや関連会社への移籍者は213名もおられると伝えられ、三菱電機への復帰が多いのが特徴だとも言われています。(B)

株価情報について

ルネサスエレの株価は、東日本大震災で大幅に下落し、その後、低位で推移している状況になっています。(C)



絵手紙でご挨拶



休憩室

◆「東日本大震災」

甚大な津波災害

心だけは流されな

◆「原発の安全神話」

何重にもある安全対策

現実に直面し崩れる

◆「風評被害」

野菜や魚など大変だ

外国観光客もキャンセル

◆「計画停電」

計画とは名ばかり

無計画停電にうんざり

編集後記

東日本大震災は原発事故と併せて世界的にも大きな災害となりました。この間職場内外で大変な生活環境になり、多くの情報が寄せられて来ました。「むさしNet」4月号の編集で「投稿」を採用させて頂いています。一日も早い復旧を祈念して

います。今回も門前配布でなく、WEB掲載にする事としました。引き続きご協力をお願いします。(T)